



2019年8月27日

各 位

会 社 名 株式会社 有沢製作所
代表者名 代表取締役社長 有沢 悠太
(コード番号：5208 東証第一部)
問合せ先 上席執行役員経営企画部担当 増田 竹史
(TEL：025-524-7101)

持分法適用関連会社株式に対する公開買付けへの応募及び それに伴う業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年8月27日開催の取締役会において、当社が保有する株式会社ポラテクノの普通株式9,280,000株の全部について、日本化薬株式会社が実施する公開買付けに応募することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

本公開買付けの成立後、株式会社ポラテクノは当社の持分法適用関連会社から外れます。

記

1. 本公開買付けに応募する理由

本公開買付けの内容について検討した結果、買付価格等の条件が妥当であると判断できること、株式会社ポラテクノの取締役会が賛同の意を表明していることから、本公開買付けへ応募することを決定いたしました。

2. 本公開買付けへの応募予定株式数および譲渡価額

- | | |
|-------------|-----------------------|
| (1) 応募予定株式数 | 9,280,000株(当社が保有する全数) |
| (2) 譲渡価額 | 9,215,040千円 |

3. 日程

- | | |
|-------------|-------------------|
| (1) 公開買付け期間 | 2019年8月28日～10月10日 |
| (2) 決済開始日 | 2019年10月18日 |

4. 業績への影響について

本公開買付けが成立し、当社が保有するポラテクノ株式の全てを売却した場合は、連結決算において1,240百万円、個別決算においては8,981百万円の投資有価証券売却益の計上を見込んでおります。

一方、連結決算において、期首に見込んだ持分法利益が第2四半期200百万円、通期では500百万円減少することに加え、留保利益に対する税金費用1,550百万円が税引後の売却益850百万円を上回ること

から、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は期首予想を下回る見込みです。なお、税金費用は第2四半期において、売却益は第3四半期において計上する見込みです。

また、ポラテクノ株式の売却に伴う影響とは別に、一部の子会社における業績の低迷により経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益について、第2四半期で100百万円、通期で200百万円、期首予想を下回る見込みです。

5. 業績予想の修正

前項に記載のとおり、本公開買付けの成立に伴う業績への影響その他を踏まえ、2019年8月1日に公表しました業績予想を以下のとおり修正いたします。

2020年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正

（2019年4月1日～2019年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	22,650	1,400	1,950	1,250	34.49
今回修正予想 (B)	22,650	1,400	1,650	△600	
増減額 (B - A)	0	0	△300	△1,850	
増減率 (%)	—	—	△15.4%	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期)	22,707	1,732	2,589	1,772	49.10

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正

（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	45,600	3,050	4,100	2,750	75.87
今回修正予想 (B)	45,600	3,050	3,400	1,350	37.24
増減額 (B - A)	0	0	△700	△1,400	
増減率 (%)	—	—	△17.1%	△50.9%	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	44,728	3,119	4,297	2,861	79.15

6. 臨時報告書の提出

当社が保有するポラテクノ株式の全てを売却した場合は、個別決算において8,981百万円の投資有価証券売却益の計上を見込んでおります。これに伴い、企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号に規定される当社の個別財務諸表に影響を与える事象として臨時報告書を提出する見込みです。

以上